

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年8月23日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年8月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード | 発見日 |
|----|--|-------|-------|
| 1 | <p>【大型機器点検建屋空気圧縮機(C)ケーブルの焦げ・油漏えい確認について】 大型機器点検建屋空気圧縮機(C)において故障コードが発生し自動停止していることを確認。 当社社員が現場確認したところ、ケーブルの焦げ跡とオイルパンに油漏えいがあることを確認。 なお、公設消防により、非火災と判断された。 また、周辺への油漏れはなく、オイルパンの油回収および拭取り清掃を実施。 大型機器点検建屋には空気圧縮機が6台設置されているが、他の空気圧縮機は異常がないことを確認。なお、除染作業では4台使用するため影響なし。 今後、原因調査および修理予定。</p> | G II | 8月21日 |
| 2 | <p>【瓦礫類収納容器組立作業中における傷病者発生について】 協力企業作業員が、瓦礫類収納容器の組立作業中にフォークリフトから収納容器の組立部材を荷下ろした際、部材が滑り落ち、近くで組立作業を行っていた作業員の右足に接触し負傷。 救急医療室において、右ひざと右脛の打撲と診断され処置後退出。 なお、不休災害となっている。 今後、再発防止対策を検討。</p> | G III | 8月20日 |